

豊かな自然が育む  
温かい心、  
そして明日へ。

# きさかた

象 潟 町  
広 報

# 10

平成16年  
2004  
No.595

## スポーツの秋到来



(9月18日、象潟小学校運動会)

- news** 町議会9月定例会 助役に横山昭氏、教育長に大久保敬一氏が就任
- 15年度決算報告
- 本町で秋田県民俗芸能交流会が開催
- topics** 町のわだい、みんなのひろば
- 保健、募集、広域情報ほか
- information** 慶弔、当番医、こよみ



象潟町は空手道競技の開催地です

君のハートよ位置につけ  
**秋田わか杉国体**  
2007 第62回国民体育大会

# I nformation

■ご案内■

## 慶弔

8月16日～9月15日届け出分  
広報に掲載してほしくない方は、届け出  
のとき住民係へお申し出ください。

### 門 出

- 木内 幸喜さん(島)
- 木村 夏美さん(横手市)
- 加藤 勝明さん(小砂川1区)
- ピポリトウビッグ・マルリカさん(フィリピン共和国)
- 佐々木 寿高さん(大谷地)
- 今野 優子さん(金浦町)
- 池田 智成さん(武道島2区)
- 多田 智昌さん(冠石)
- 池田 耕二さん(栄町)
- 佐藤 智子さん(本荘市)
- 池田 司さん(潟見町1区)
- 伊澤 奈々さん(潟見町1区)

### うぶ声

- 小野 桂輔さん(順彦)B4区
- 金 咲弥佳さん(豊和)上荒屋
- 佐藤 妙さん(望美)大森
- 鈴木 琉ノ介さん(功香)武道島2区
- 畠山 颯さん(広樹)鳥の海1区
- 工藤 来夏さん(翔菜)鳥の海1区
- 佐藤 璃貴さん(正直)横岡

### おくやみ

- 小田原 乙治さん(86歳)冠石
- 須貝 久さん(61歳)妙見町
- 伊東 幸美さん(41歳)小砂川2区
- 岡本 ヲミヨさん(89歳)臨海
- 佐藤 シケヨさん(85歳)大森
- 須田 兵次郎さん(81歳)関
- 佐々木 ミヤさん(83歳)潟見町2区
- 齋藤 要治さん(75歳)本郷
- 岡部 マサヨさん(82歳)妙見町

## 人口・世帯の動き

平成16年8月末現在  
世帯数 4 084 (- 3) - 15  
人口 12 963人(- 9) - 143  
男 6 223人(- 2) - 61  
女 6 740人(- 7) - 82  
( )内は前月比、内は前年同月比  
転入... 23人(199) 出生... 6人(59)  
転出... 28人(287) 死亡... 10人(93)  
( )は1月からの累計

## 10月の在宅当番医

- 3日・木村医院(43 3308)
- 10日・加藤医院(35 2543)  
(仁賀保町)
- 11日・金病院(43 5522)
- 17日・象潟駅前皮フ科(43 5252)
- 24日・伊藤医院(43 4171)
- 31日・すずらん診療所(62 8065)  
(仁賀保町)

診察時間は午前9時～正午です。  
町医師会  
変更の場合の問い合わせは、役場  
か消防署(38-2310)へ

### 第11回きさかた全県少年少女俳句大会を開催

本年は県内の小・中学校から  
3 973句が寄せられています。  
その中から入選句の発表と選評、  
そして記念講演を次のとおり開  
催しますので、ぜひ、お出かけ  
ください。どなたでも入場でき  
ます。入場は無料です。  
日時 10月15日(金)  
午後1時～  
場所 町公民館大ホール  
記念講演  
「17文字の言葉にのせて」  
講師：地主重子氏(『寒雷』  
所属、現代俳句協会  
秋田県支部理事)  
問い合わせ先 町郷土資料館  
(43 2005)

問い合わせ	
役場	43 3 2 0 0
保健センター	43 7 5 0 1
公民館	43 2 2 2 9
町民体育館	33 8 8 5 5
郷土資料館	43 2 0 0 5
B & G海洋センター	43 6 4 9 0

## 10月のこよみ

1	金	
2	土	
3	日	・青空市( J A象潟支店前 13時～)
4	月	
5	火	
6	水	・カン収集日(ボックス)
7	木	
8	金	・ピン収集日(指定袋)
9	土	
10	日	・第3回鳥山麓MTBサイクリング
11	月	・体育の日 ・全国地域安全運動(～20日)
12	火	・ペットボトル収集日(指定袋)
13	水	・仁賀保地区少年弁論大会 象潟中学校 13時～ ・青空市( J A象潟支店前 13時～)
14	木	
15	金	・第11回きさかた全県少年少女俳句大会 (公民館 13時～)
16	土	
17	日	・仁賀保地区消防組合35周年記念式典 (金浦町体育館 13時～)
18	月	・ねむの丘休館日
19	火	
20	水	・カン収集日(ボックス)
21	木	
22	金	・ピン収集日(指定袋) ・通勤途中のクリーンアップデー
23	土	・青空市( J A象潟支店前 13時～)
24	日	
25	月	・鶴泉荘休館日
26	火	・ペットボトル収集日(指定袋)
27	水	・燃えないごみ収集日(指定袋)
28	木	
29	金	・第32回象潟町文化祭(～31日) 公 ・第2回おくのほそ道朗読コンテスト象潟大会 公
30	土	・第25回芸能発表会 公
31	日	・第15回町民音楽祭 公



# 助役に横山 昭氏が就任 教育長に大久保敬一氏

(教育長は教育委員会にて任命)

町議会9月定例会は9月9日に招集され、17日まで9日間の会期で開かれました。上程された議案は、助役の選任について、教育委員会委員の任命について、15年度一般会計等歳入歳出決算の認定など、合わせて14件です。いずれも原案のとおり可決されました。

## 町政報告要旨

8月20日未明から早朝にかけて、秋田県沖を通過した台風は、満潮時の強風と高波で、住宅の床上浸水や漁港に係留された漁船などに、大きな被害が発生しました。また、高波による被害は、海岸防波堤の決壊や、海岸一帯にゴミが散乱するなど、これまで経験したことのない惨事となりました。これまでの調査の結果、農業被害額は約12億9,000万円、漁業関係の被害額は約3,000万円と見込まれております。強風と塩害は、農作物全般にわたり、特に稲作

については大きな被害となりました。

町では、各種施設の復旧はもちろんです。被災に遭われた農家や漁家などを支援するため、8月31日に町や議会JAなど各種団体が構成する「象潟町農林漁業台風被害対策本部」を設置しました。また、県に対して融資制度の創設、被害ほ場の処理対策助成、そして災害に強い町づくりを進めるための、海岸防波堤や漁港施設の機能強化などを、引き続き要望してまいります。なお、台風15号をはじめ、16号・18号と度重なる台風の接近で、被災されました町民の皆さまには、心よりお見舞いを申し上げます。

## 町政の基本方針

町民と行政が協働する体制づくりを

本町の豊かな自然、文化、歴史に愛着を持ち、これまで築き上げられた町づくりの基盤を受け継ぎながら、町民が健康で活力に満ちた地域社会の形成を目指してまいります。特に高齢者や知的・身体的障がいのある方も、生まれ育った地域で生きがいを持って生活のできる環境づくりに努めます。

そのためには、町民と行政が共に「力」を合わせ、さらに協働する体制づくりが大切であります。協働に対する町民意識を高める対策、そして具体的な協働のあり方などを研究し、健康や福祉、教育環境の充実、産業の振興などに努めてまいります。

また、町づくりの担い手となる町内会や集落、NPOやボランティア団体などの活動を支援してまいります。

合併協議会復帰は住民アンケートで方向性を確認

現在、象潟町は三町の合併協議会から、離脱の状態にあります。三町の合併は避け

て通れない課題であると考えております。

6月の町長選挙では、合併協議が三町合併協議会から離脱した以前の環境に戻ることであれば、町民の皆さんに意思を問ひ、合併協議会に復帰するか、しないかの方向性を決定すると公約してまいりました。

このことについて、仁賀保金浦の両町長に対し、合併はなぜ必要なのか、理念を明確にし、前向きな協議のできる環境づくりをすること

合併後の三町で、どのような地域づくりを進めるのか、新市の建設計画に明記すること  
新市の名称と本庁舎の位置は、再協議すること  
以上のことを、合併協議会に諮って確認することを申し入れました。

この結果、8月31日に開催された第18回の合併協議会で、申し入れを受けることが確認された旨、合併協議会の会長である巴仁賀保町長より、文書で回答がありました。

今後、合併協議会への復帰については住民アンケートによって町民の意思を確認し、その方向性を決定してまいります。

## 上程された主な議案



横山 昭氏

助役の選任について  
現在空席となっている象潟町助役に、横山昭氏(潟見町2区・62歳)が選任されました。

助役就任のあいさつ  
新しい行政の姿を求めて

このたび9月17日付けで助役を拝命いたしました。一昨年末までは、町職員として39年もの間、皆さまの温かいご指導をいただき、微力ながら職務に専心してまいりました。皆さまのご厚情に心から感謝申し上げます。

少子高齢化や経済の長期低迷など社会は大きく変革しております。こうした厳しい状況に対応した行政を実現するため、町長は三町の合併問題と、町民と協働する行政の体制強化を大きな行政課題として掲げております。合併問題については、町民の意向を把握するため、現在

合併協議会復帰の可否を問うアンケートを実施しているところ

協働する行政の実現については、いかに町民と行政の間に情報の共有を図るかが鍵となるものと思っております。そのうえで、課題解決のための町民と行政の間に共通認識が生まれ、はじめて協働体制が構築されるものと思っております。

情報を共有し、協働体制を整えるためには、職員の意識改革が不可欠です。職員が、町民と情報を共有しながら相互理解を深め、課題処理を計画し、実行していくためには、これまでも増して柔軟な発想と強い意欲が求められます。私は、町長の補佐役として、各般にわたる政策実現のため、職員と力を合わせて職務に精励したいと思っております。皆さまには今後ともよろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。

教育委員会委員の任命について  
現在欠員となっている教育委員会委員に、大久保敬一氏(立石2区・61歳)が任命されました。(9月15日の教育



大久保敬一氏

委員会臨時会議で教育長に任命)  
教育長就任のあいさつ  
共に歩む町教育を目指して

この度、象潟町教育委員会教育長の重任を拝命し、過日着任いたしました。

町民の皆さまもすでにわかりのように、いま教育界は幾多の問題を抱えております。教育の主役は幼児・児童・生徒であり、どの子もいま以上に自分を向上させたい意欲を持っていきます。この意欲を基に「生きる力」育成の基本である個々の目標の設定と実現に向けて努力する体勢を、いままで以上につくることが大切だと思っております。

時代は正に、教育の質を問うています。家庭教育の徹底、社会・地域における教育力の充実、そして何よりも期待されるのが、使命と責任のもとに展開される一人ひとりを生



齊藤正文氏

現教育委員の齊藤正文氏(上新町・63歳)の任期が、10月3日までとなっております。同氏を引き続き任命するものです。

現在欠員となっている教育委員会委員に、佐用洋子氏(潟見町1区・58歳)が任命されました。



佐用洋子氏

# 15年度決算報告



大規模改修を行った町民体育館。ロビーも明るく広々となりました

## 財政用語集

### 歳入

#### 地方交付税

国が徴収する所得税、法人税、酒税などの税金から、町に配分されるお金

#### 町税

町民の皆さんが町に直接納めている税金

#### 国・県支出金

国・県から目的を指定して交付されるお金

#### 町債

建物や道路などの大きな事業を行うときに借り入れるお金

### 地方消費税交付金

5%の消費税のうち1%分が地方消費税として都道府県の収入になります。そのうち県から半分が町に交付されます

### 歳出

#### 民生費

高齢者や障がい者などに対する福祉の充実などの費用

#### 総務費

町の各種計画の策定や推進庁舎管理、選挙などの費用

#### 教育費

学校や幼稚園、芸術・文化・スポーツ振興のための費用

#### 農林水産業費

農林水産業の振興や整備などの費用

#### 衛生費

生活環境を守るための、各種検診やごみ処理の費用

#### 土木費

道路を造ったり、河川の整備を行うなどの費用

#### 商工費

中小企業の振興支援や観光振興のための費用

#### 公債費

町が行う事業のために借り入れたお金を返済する費用

#### 議会費

町議会運営のための費用

## 特別会計・企業会計決算

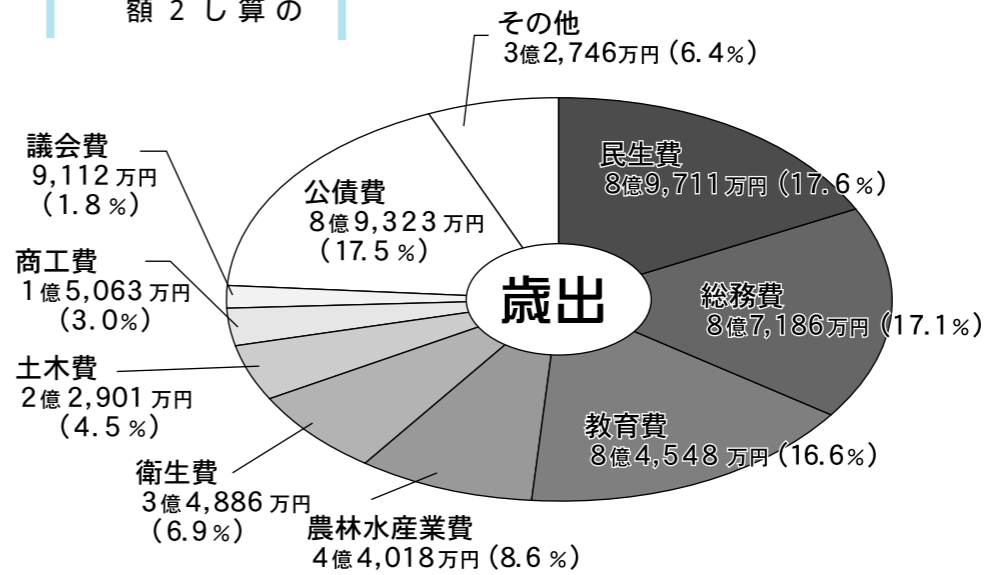
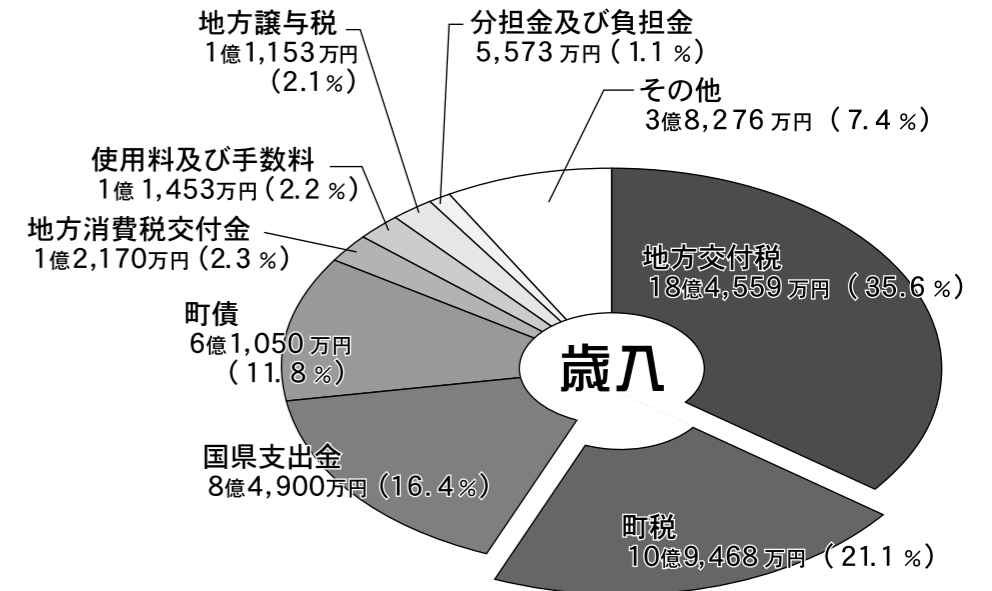
	会計	歳入	歳出
特別会計	旅客鉄道業務受託	236万円	234万円
	国民健康保険	12億7,252万円	11億4,481万円
	老人保健	14億7,493万円	14億5,558万円
	農業集落排水	7億5,669万円	7億5,490万円
	観光施設整備	7万円	6万円
	土地取得	1万円	0万円
	簡易水道	1億219万円	9,698万円
企業会計	ガス事業		
	収益的	1億7,729万円	1億7,012万円
	資本的	1億884万円	1億750万円
	水道事業		
収益的	1億7,249万円	1億6,389万円	
資本的	6,048万円	8,845万円	

ガス事業・水道事業の資本的支出額に対する不足分は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金等で補っています。

## 15年度に実施された主な事業

バリアフリー事業	1,437万円
松くい虫防除対策事業	5,352万円
町民体育館大規模改修事業	2億7,111万円
天然記念物「象潟」買上事業	980万円
築いそ事業（繰越分）	787万円
リハビリ用バス購入事業	1,338万円
漁港機能高度化事業（繰越分）	530万円
町道新設改良事業	1,757万円
緑資源公園造林事業	822万円
中学校建替用地取得事業	188万円
地域イントラネット整備事業（繰越分）	3,833万円
文書管理パソコン導入事業	1,544万円
除雪事業	2,612万円

15年度の一般会計と国民健康保険事業などの特別会計、ガスおよび水道事業の企業会計決算が町議会9月定例会に上程され、認定されました。一般会計の決算額は、歳入51億8,602万円、歳出50億9,494万円となり、差引額は9,108万円となりました。



固定資産税	46,814円
町民税	28,441円
たばこ税	5,123円
軽自動車税	1,727円
その他	2,088円

平成16年3月31日現在の人口13,002人で単純に算出したものです。

15年度一般会計では、引き続き厳しい財政状況のなかで、限られた財源のもと、効果的、効果的な執行に努めました。

歳入決算額内訳

歳入総額は、前年に比べ1億7,183万円減（-3.2%）の51億8,602万円となりました。

町税は、長引く経済不況の影響により1億1,332万円減（-9.4%）の10億9,468万円であり、昨年度に続く大幅減でした。

国庫支出金は、公営住宅や小学校の事業終了により、1億8,350万円の減、県支出金は町民体育館改修事業等により9,948万円増加しました。

また貯金にあたる財政調整基金の取り崩しは行いませんでした。

歳出決算額内訳

歳出総額は、前年度に比べ1億6,574万円減（-3.2%）の50億9,494万円となりました。

経常経費の節減に努めたのをはじめ、職員・町議会議員数の適正化、財政支援的補助金の見直し等、徹底した経費節減を行い、次ページ表のようにな主な事業を実施しました。

以上の結果、歳入歳出差引額から翌年度繰越財源を差し引いた実質収支額（翌年度への繰越金）は、8,635万円となりました。



11月1日  
から

交通ルールとマナーを守りましょう

# 道路交通法が変わります

負傷者数や事故発生件数が過去最悪を更新するなど、依然として厳しい状況にある全国の交通情勢をふまえ、本年6月に道路交通法の一部改正が公布されました。このうち、11月1日から施行されるものを紹介します。

携帯電話等の使用等に関する罰則の見直し



る行為だけでも、罰則（5万円以下の罰金）の対象になります。

飲酒検知拒否に対する罰金の引き上げ

飲酒運転の取り締まりで呼気検査を拒否した運転者に課せられる罰金が30万円以下（現行5万円以下）に引き上げられます。

集団暴走行為に対する罰則の見直し



集団暴走行為については、迷惑や危険に遭った人がいなければ罰則の対象になりませんでした。改正後は、迷惑や危険に遭った人がいない場合でも罰則の対象になります。（2年以下の懲役、または50万円以下の罰金）  
また、騒音運転等に対する罰則が新設されたほか、消音器不備車を運転した者に対する罰則も強化されます。（いずれも5万円以下の罰金）

これまでも自動車や原動機付自転車の走行中に携帯電話等を使用することは禁止されていましたが、罰則の対象となるのは「道路における交通の危険を生じさせた」場合に限られていました。  
11月からは、走行中に携帯電話等を手で持つて、通話のために使用したり、メールの送受信のために画像を注視す



## 町村合併アンケートの 開封・集計作業を公開のもとで行います

「町村合併アンケート」の開封・集計作業を次のとおり行います。町民の方であればどなたでも参観できますが、会場の関係から50名程度の参観となりますので、ご了承ください。  
なお、集計結果が判明するのは、午後になる見込みです。



## ハーディー夫妻が来町しました



（写真右）とマーシャさん（左）役場庁舎を訪れたジェームスさん

9月18日、本町と友好都市関係にある米国・アナコテス市からジェームス・ハーディー（61歳）さんとマーシャさん（60歳）夫妻が来町しました。  
ジェームスさんは、これまで国際交流員として象潟小学校の国際理解教育、国際交流関係の仕事をしてきたケネス・リーさんの後を引き継ぎます。早く本町に慣れてもらいたいと思いますので、町でお二人に出会ったら気軽に声をかけてください。

みんなで考えよう  
男女共同参画社会  
No.5

## 職場における 男女共同参画

仕事を持つ女性が増えている現在、家庭生活や子育てと仕事を両立させるために、働く場の環境づくりや周りの支援が重要です。  
事業者の方々は、男性も女性もその能力を十分に発揮できる格差のない就業環境を整えましょう。  
女性が出産・育児を理由に不利益な扱いを受けることがないよう、職場での理解と配慮が大切です。また、働く父母も事業者の方々も各種の公的支援制度を積極的に活用しましょう。  
自営業や農林水産業に携わる女性は、仕事・家事・育児・介護など、特に過重労働になりがちです。男性・女性にとられない、家族や周りの協力が必要です。



## 「男女共同参画社会づくり 基礎講座」を開催します

会場 象潟町役場大会議室（2階）  
主催 県中央男女共同参画センター  
第1回 10月8日（金）  
午後2時～3時30分  
演題：「21世紀はわたしが主役」  
講師：群馬県立女子大学  
助教授 佐々木 尚毅氏  
第2回 11月29日（月）  
午後1時30分～3時30分  
対話劇「あしたの風」をみんなで観ながら、感じたことや自分の体験談などを語り合しましょう。  
申し込み・問い合わせ先  
町企画課企画係（43 7510）

## 観光振興検討委員会（仮称）の委員を募集します

観光の振興により、本町経済の活性化や雇用の創出が期待されます。さらに他産業への波及効果を高めるために、これからの観光のあり方や効果的な誘客宣伝、特産品の開発などを行うために、検討委員会を設置します。  
委員構成は、観光産業や他の団体関係者のほか、公募による委員とします。次により募集しますので、観光に関心を持つ町民の皆さまから

の応募をお待ちしています。  
応募期限 10月8日（金）  
募集人員 若干名  
応募条件 年齢18歳以上で、平日でも委員会に出席できる人  
応募方法・問い合わせ先 住所・氏名・年齢・履歴を記入した適宜用紙を、町商工観光課観光係（43 7504）に直接持参ください。



本町で秋田県民俗芸能大会を開催

伝統の舞の競演に拍手喝さい



秋田県の無形民俗文化財に指定されている横岡の「鳥海山日立舞」



会場には約600人の観客が詰めかけた

県教育委員会主催の第28回秋田県民俗芸能大会が9月4日、本町の町民体育館で開かれ、県内の選りすぐりの伝統の舞に、詰めかけた約600人の観客が魅了されました。今回披露されたのは、石川駒踊り(峰浜村)、坊沢獅子踊り(鷹巣町)、今戸子ども願人(鷹巣町)。

踊り(井川町)、国見さら(太田町)、役内番楽(雄勝町)、平岡獅子踊(本荘市)、御宝頭の舞(小滝)、鳥海山日立舞(横岡)の8団体。観客は、日ごろ目にする機会のない民俗芸能を熱心に見つめ、盛んな拍手をおくっていました。同大会は、県内の民俗芸能を広く周知し、保存意識を高めることを目的に、毎年各市町村を持ち回りに開催されています。開会式では民俗芸能功労者表彰も行われました。本町が会場となったのは第28回の今回が初めてです。

北海道・東北プロック民俗芸能大会に「小滝のチョウクライ口舞」10月17日に秋田市の秋田県民会館で開催される第46回北海道・東北プロック民俗芸能大会に、ことし2月に国の重要無形民俗文化財に指定された「小滝のチョウクライ口舞」が、同じく同日に国指定となった「根子番楽」とともに秋田県を代表して出演します。ぜひお出かけください。入場は無料で、開演は午前10時20分です。



「小滝のチョウクライ口舞」の際にも舞われている「御宝頭の舞」



「役内番楽」は、雄勝町の無形民俗文化財に指定されている



「坊沢獅子踊り」(鷹巣町)では、獅子踊りと奴踊りが披露された



「平岡獅子踊」(本荘市)は、1頭の雌獅子に2頭の雄獅子が相恋慕する様を表現している



「今戸子ども願人踊り」(井川町)では、与市兵衛と定九郎の寸劇が踊りの間に行われる



秋田県の無形民俗文化財に指定されている「国見さら」(太田町)



「石川駒踊り」は、峰浜村の無形民俗文化財に指定されている



土田氏は、昭和43年3月地域住民から推されて、象潟町議会議員に当選して以来、6期21年の永きにわたり在職し、地方自治発展のため貢献されました。特に、4期目の昭和55年から59年の4年間は副議長、さらに59年から63年の4年間は議長を歴任し、中立性と尊厳性を保ちながら、高邁な政治信念と果敢な実行力を持って象潟町の産業、教育、文化、福祉の向上に努めるとともに、議会の円滑な運営に尽力されました。平成11年春の叙勲・勲五等瑞宝章を受章しております。



故土田喜右工門氏  
(長岡)

★叙位  
従六位

受章おめでとうございます

田仲氏は、昭和47年3月地域住民から推されて、象潟町議会議員に当選して以来、3期12年の永きにわたり在職し、町議会において産業経済常任委員長、委員長、総務常任委員会委員長、決算審査特別委員会委員長を歴任し、高邁な政治信念と果敢な実行力をもって、象潟町の産業、教育、文化、福祉の向上に多大な貢献をされました。また、昭和46年から象潟町土地改良区理事長として、16年間にわたり基盤整備事業をはじめとする土地改良事業の推進に尽力されました。



故田仲 義男氏  
(本郷)

★叙勲  
旭日単光章

バスケットボール「象潟クラブ」  
県民スポーツ大会で19年ぶりの優勝!!

9月11日・12日に天王町総合体育館を会場に開催された「県民スポーツ大会」で象潟町(象潟クラブ・五十嵐光夫代表)が19年ぶりの優勝を飾りました。決勝戦では、若い力とベテランの経験がうまくかみ合い、後半に一気に突き放し、強豪の井川町を77対58で退け勝利。

象潟クラブは、10代から40代まで幅広い年代の25人が所属し、毎週月・水曜日に象潟中学校体育館で練習に励んでいます。随時新たな仲間を募集していますので、興味のある方は一度見学に行ってみてはいかがでしょうか。



楽しい演芸で会場は大盛り上がり

象潟町敬老のつどい開催  
長寿を祝い619人が参加

象潟町敬老のつどいが象潟シーサイドホテルを会場に、9月15日には象潟地区、16日に上浜・上郷地区と2日間に分け開催されました。今年から対象者は75歳以上の方となり、昭和4年以前に生まれた1662人です。

式典では、各小学校児童の代表がおじいちゃん、おばあちゃんにあてた作文を読み上げ、祝宴では、町連合婦人会や町健康推進協議会の皆さんによる演芸が披露され、長寿のお祝いに花を添えました。

また16日には、めでたく結婚50周年を迎えた19組の金婚式も行われ、祝い状と記念品が横山町長から贈られました。



見事優勝を果たした象潟クラブのメンバー

第22回象潟町交通安全かかしコンクール展開催

9月21日～23日の間、秋の全国交通安全運動に合わせ、交通安全母の会では、恒例の「かかしコンクール展」を開催しました。町内各支会で製作されたかかしや看板は、道の駅象潟「ねむの丘」を会場に出品・展示され審査が行われました。今年はアテネオリンピックイヤーということもあり、オリンピックを題材とした作品が多く見られました。展示を終えたあとは、町内各所に立てられ交通安全を呼びかけています。

また併せて、最近高齢者の交通事故が増えていることから、当母の会で募集した高齢者交通安全標語も掲示されました。

審査結果は次のとおりです。(敬称略)

- かかしの部
- 最優秀賞 「制限速度で安全運転ドスコイ」(横岡支会)
  - 優秀賞 「みんなの安全、見守る像」(大町支会)
- 看板の部
- 最優秀賞 「無事故でもらう金メダル」(横町支会)
  - 優秀賞 「事故ゼロで守れ命の金メダル」(上荒屋支会)
  - 奨励賞 「あぶない子だあれ?」(小浜唐ヶ崎支会)
  - アイデア賞 「ダメよ若いパパとママ ひざにダッコにケータイ電話」(33区支会)
- 高齢者交通安全標語優秀作品
- 爺あぶない孫に言われて引き下がり
  - さあ青だ左右確認まず注意
  - これまで来たんだ急がずに
  - 無事故にしよう心あせらず時をまて
  - 菊池 民平(潟見町1区)
  - 佐々木光治(大砂川)
  - 佐々木正一(下荒屋)
  - 桜山 隆子(大森)



アイデア豊かなかかしが作られました



展示会の作品は各町内に立てられています

3者間で

「緑の森」に関する協定書

9月21日、TDK秋田総務部(鈴木一男部長)と鳥海山にブナを植える会(須田和夫会長)、象潟町の3者間で、「緑の森づくりに関する協定書」が交わされました。

この協定は、民間企業としては初めてTDK側から申し入れがあったもので、霊峰公園近くの町有地一画を借りて、会社で植樹を行い、下刈りなど管理していくものです。

TDKでは、これまでもブナを植える会の植樹会に参加しておりましたが、「地域社会への貢献や社員の参加率、



協定を結び、がっちり握手  
(写真左から鈴木部長、横山町長、須田会長)

達成感、また将来的には、子どもたちへの環境教育を視野に入れ、会社ぐるみでの活動をしたい」とのことから今回の協定に至ったものです。ブナを植える会としても「これまで、植樹をボランティア中心でやってきたが、会社組織で参加してくれることは、この活動を長く続けていくために、とても喜ばしいことです」と話していました。

TDKでは、ブナを植える会が植樹会を行う10月23日の同日、200本の苗木を植樹する計画です。

鳥海山にブナを植える会  
10周年記念植樹会を行います

期日 10月23日(土)  
受付時間 午前8時45分～9時15分  
集合場所 役場玄関前  
開会式終了後、バスで鳥海山霊峰公園付近に移動します。  
持ち物 手袋、おにぎり(用具は本会で準備します)  
懇親会 作業終了後、奈曾川河川公園で「なべっこ会」を行います  
問い合わせ先 須田(43)



# みんなのひろば

## 青春まっただなか



19  
武道島2区  
鈴木 聖人さん(19歳)  
ファミリーレストラン  
1.2.3勤務

### 大学に入っているいろんな勉強をしたい

趣味は  
「バスケットボールです。町のクラブチームで毎週、気持ち良い汗を流しています」  
性格は  
「いったん興味を持つとそれに集中するんですが、飽きやすいかも…。熱しやすく冷めやすいですね」  
休日の過ごし方は  
「ほとんど寝てますね」  
これからしてみたいことは  
「大学に入って、心理学や経済学、経営学、ほかにもいろんな国の言葉も覚えたいです。ちょっと欲張りかなあ」  
理想の女性のタイプは  
「東南アジア風のきれいな系がタイプです」

## ぼたじはげんきツズ

9月18日、快晴に恵まれた象潟小学校運動会でお兄ちゃん、お姉ちゃんの応援に来ていた元気いっぱいの子たち。

昆虫大好き！ことしの夏もクワガタやカブトムシをたくさん採ったんだよ



ゆうたちゃん  
遠藤 優太  
(5才・33区)



ななちゃん  
須田 奈々子  
(5才・立石2区)

いつもお絵書きして遊んでるの。お友だちの似顔絵も上手にかけよ

## 元気でEメール



ナベズ みずえさん  
旧姓 五十嵐・37歳  
(フランス在住  
= 駅前出身)

海外で暮らして

子どもたちとフランスへ移り住んで7年になります。当時、長女は5歳、次女は3歳、長男は1歳でした。もちろん夫以外フランス語を話せず、最初は彼の家族近所の方々ともまったく会話をできずにいました。突然異国で現地の幼稚園に入れられた娘二人。特に長女は周りの友達と何を話しているのかわからなかった。私といえど、あの長いフランスパンや美味しそうなクロワッサンなどを食べたことも、一言もフランス語が口から出ず、いくら聞かされても聞き取れないので、いつも夫の会社帰りに買い物をお願いしていた有り様でした。半年以上経ってからは、私は町のフランス語会話教室に通い始め、子どもたちも友達が出来始めたので、フランスでの生活が楽しくなってきました。子ども同士誕生パーティー、昼食や夕食への招待など、知り合いになつた家族との交流が多くなつていき、フランス人の生活習慣、考え方が分かってきました。道ばたで会うと、「ボンジュール」と知らない人同士でもあいさつを交わし、困っている人を見つかけると、すぐ手を差し伸べる優しい人たちが。しかし、ケンカとなると自己を正当化させるため、論争は延々と続きます。子どもでも自己主張が強く、親にたしなめられたときの言い訳も驚くほど頑張ります。とにかく驚きと発見の毎日でした。幸いにも、1年に一度だけ子どもたちを連れて象潟に帰ることができ、夏の雄大な鳥海山、輝く海を見て、ゆつくりとした気持ちになつて夏を楽しんで帰ります。子どもたちも象潟が大好きで、海やプールで泳いだり、象潟町で主催する行事に参加したりと、家の中で過ごすことはあまりありません。私にとっても、子どもたちにとっても、夏のバカンスは象潟が一番で、いつもたくさんのお思い出をつくっています。

## 潮騒句会

流星や離れ住む人みな老いて  
今野 陽子  
流れ星落ちゆく先に母の里  
伊藤 正雄  
流れ星沖の小島の灯の辺り  
須田 喜代子  
虹の帯九十九の島を束ねおり  
須藤 作男  
南瓜煮て世に問ふこともなかりけり  
金子 みえ

## 短歌会

海よりの台風襲ひて塩害に  
佐々木 勉  
いづこの稲田も白く枯れたり  
小川 勇  
たけりくる波に船々ゴミと化し  
須藤 武子  
押し上げるる道路や陸に  
小川 勇  
秋菊もコスモスモダリヤも台風の  
塩害に枯れ畑に色なし  
須藤 武子  
収穫の喜びもなく塩害に  
枯れたる稲田に夕茜さす  
布川 ノイ  
不作といふ言葉を越えて皆無といふ  
秋を迎へん心は灰色  
斎藤 治雄

## この町が好き

= 第7回 =



### 鳥海山にブナを植える会

会長 須田和夫さん  
会員 716人  
設立 平成6年7月

本町には、各方面でいろいろな形で陰ながら貢献している人たちがたくさんいます。このコーナーでは、そんな頑張っている人たちにスポットを当てて紹介します。

今年、設立10周年を迎えた鳥海山にブナを植える会会長の須田さん(写真)にお話を伺いました。

「鳥海山のブナ林の大半は戦後の乱伐により姿を消してしまっていました。本会はそれを再生したいという思いから設立されました。当初は同じ志を持つメンバー53人で結成され、現在は716人になりました。幸いなことにマスコミ等でも取り上げていただいていますので、首都圏に住む関心のある方々からの問い合わせもたくさんいただいています。

毎年10月に植樹会を行い、今年の植樹で2万本に達成する見込みです。近年では、活動を長く続けて行くために、植樹の本数を年500本程度にしていますが、これからは、見守りながら育てて行く作業に力を入れたいと考えています。これまで植樹したブナは活着率がよく、順調に育っています。」

今年の作業の案内は、10ページに記載しています。

## クイズ 広報でさがせ!

次の3つの問題を解いてください。答えは今月の広報の紙面の内容に隠れています。

平成15年度の町一般会計歳出の決算額は？  
秋田県民俗芸能大会に出演したのは何団体？  
バスケット・象潟クラブが優勝した大会名は？

解答をハガキまたはファクス(43 57 07)で、住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、できればメッセージを添えて、〒018 0192 象潟町役場広報クイズ係まで。締め切りは10月18日(月)の消印まで有効。正解者の中から抽選で4人の方に記念品をプレゼントします。発表は11月号の紙上で。先月の当選者は次の4人の方です。(敬称略)  
佐々木昭(28区) 竹島典子(下荒屋) 須藤孝幸(本荘市) 山本 清(千葉県)

先月号の答え

8人  
162人  
のびのび象潟っ子まつり

先月号の問題の記事中の期日に誤りがあったため、が正解の方から抽選しております。



**ガス器具展示即売会**

期日 10月15日(金)・16日(土)  
時間 午前9時～午後6時  
場所 町構造改善センター研修室  
(1階)  
展示即売器具(都市ガス用)  
湯沸かし器、ストーブ、炊飯器、テールコンロ、焼き物器、風呂釜、FF温風暖房機、ガス冷房機、ガスオーブン等  
抽選会 お買い上げの方全員に抽選で景品を差し上げます。  
町ガス水道事業所では、各家庭の不用なガス器具、使用できなくなったガス器具を無料で回収いたします。  
問い合わせ先 町ガス水道事業所  
(43 2450)

**保健**

リフレッシュ教室  
期日 10月7日(木)  
受付 午前9時30分～10時  
場所 町保健センター  
内容 健康体操

**成人病検診結果説明会**

日程・場所  
10月13日(水) 14日(木)町保健センター  
15日(金)上浜構造改善センター  
受付 午後1時～1時30分  
内容 医師講話・個人結果説明

**インフルエンザ予防接種**

インフルエンザの予防接種を受ける65歳以上の方に、町では2,580円を負担します。本荘市由利郡内の医療機関で接種した場合の個人負担は1,700円になります。  
町内実施医療機関  
象潟病院・神坂医院・金病院・池田医院・伊藤胃腸科内科医院・木村医院・さいとうクリニック・象潟駅前皮フ科  
申し込み先 各医療機関によって実施期間が異なりますので、直接予約してください。  
問い合わせ先 町福祉課保健係  
(43 7501)

先日の成人歯科健診の通知の日付けが「平成15年」となっておりまして、皆さまにご迷惑をお掛けして申し訳ありませんでした。今回未受診の方については、11月末の未受診者検診を受けるようお勧めしますので、11月のお知らせ版をご覧ください。

**危険物取扱者試験の案内**

試験日 11月21日(日)  
受験資格 一般、高等学校生徒  
受付期間 10月1日(金)～12日(火)  
試験会場 願書申込時に選択  
試験願書・問い合わせ先 仁賀保地区消防署 38 2310

**仁賀保地区消防組合  
設立35周年記念イベント**

日時 10月17日(日)  
午前10時～11時45分  
場所 仁賀保地区消防庁舎前広場  
イベント内容 白百合保育園児による鼓笛隊、象潟九十九島太鼓、消防自動車の一斉カラー放水など  
問い合わせ先 仁賀保地区消防本部 (38 2310)

**「第8回山田敬蔵杯」  
象潟グラウンドゴルフ大会**

期日 10月24日(日)  
受付 正午～午後0時30分。引き続き開会式  
参加資格 18歳以上の本町在住者  
参加費 1,000円  
申し込み 10月12日(火)まで、参加費を添えて町民体育館へ申し込みをしてください。(電話)

による申し込みはできません。申込後の不参加の場合は参加費は返金いたしません。  
問い合わせ先 事務局・阿部 (43 4185)

**「ひきこもり・不登校」対話講座  
～青少年のひきこもりに向き合う～**

日時 10月31日(日)  
午前10時～午後4時  
場所 秋田県青少年交流センター(ユースパル)  
対象 ひきこもりの青少年を持つ家族、青少年のひきこもりからの自立支援に関心のある人  
定員 30人  
参加費 無料  
主催 秋田県青少年交流センター  
申し込み・問い合わせ先 希望の方はお名前のみを10月26日(火)まで、同交流センター(018 880 2301)へお知らせください

**10月は「仕事と家庭を考える月間」  
仕事と家庭を考えるセミナーを開催**

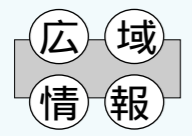
日時 10月28日(木)  
午後1時30分～4時  
場所 ホテルメトロポリタン秋田(秋田市)  
内容 講演「体験的育児休業論 兼業主夫は企業を救う」  
主催 秋田労働局、財21世紀職業財団秋田事務所  
問い合わせ先 秋田労働局雇用均等室 (018 862 684)

**10月は「土地利用月間」です  
『土地を活かして創る  
明るい未来』**

国土交通省

**県道象潟矢島線の通行止め**

県道象潟矢島線(中島台いこいの森から矢島駒の王子まで)が、7月の大雨による法面崩壊のため通行止めとなっています。  
来春、工事予定になっておりますので、通行止めの解除は来年夏以降の見込みです。ご協力をお願いします。  
問い合わせ先 由利地域振興局建設部企画道路課 (22 5438)



**鳥海町**  
「第27回紅葉まつり」  
日時 10月16日(土)・17日(日)  
午前11時～  
場所 法体園地  
内容 獅子舞、魚のつかみ採り、舞踏・民謡・芸能ショー、大抽選会  
問い合わせ先 鳥海町観光協会 (57 2204)

**由利町**  
「ザ・股旅 in ゆりの里」  
日時 10月17日(日)  
午前11時～午後3時  
場所 由利小学校体育館  
内容 道中股旅演歌舞踊各大会のチャンピオンが多数出演、ゆりの里特産品即売コーナー  
参加料 1,500円(当日2,000円)  
入場券 ポスターのある由利町内の各商店で発売中  
問い合わせ先 本荘市由利七町商工会由利支所 (53 3314)

**東由利町**  
「第12回ひがしゆり音楽祭」  
日時 10月24日(日) 午後1時30分～  
場所 東由利中学校体育館  
問い合わせ先 東由利教育文化課 (69 2310)

**大内町**  
「大内産『牛肉堪能まつり』」  
日時 10月24日(日)  
午前10時30分～午後2時  
場所 「ぼぼろっこ」向かい交流広場  
内容 即売&焼肉コーナー  
問い合わせ先 まつり実行委員会事務局 (65 2216)

**本荘市**  
「本荘市制施行50周年記念『水辺のまち講演会』」  
日時 10月17日(日) 午後2時～  
場所 本荘ポートプラザアクアパル  
入場料 無料  
内容 八波一起氏(タレント)による講演会  
問い合わせ先 本荘ポートプラザアクアパル (22 5611)

**第16回「ふるさと象潟のつどい」参加者を募集**

首都圏に在住する本町出身者が年1回集い、近況などを語り合い交歓する「ふるさと象潟のつどい」を次のとおり開催します。ふるさとを離れた友人や親戚の懐かしい顔に会える絶好の機会です。お誘い合わせのうえ、ぜひ、ご参加ください。なお、旅費は自己負担となります。

日時 11月21日(日) 午後1時～4時(受付 正午～)  
会場 東京都台東区民会館(浅草)  
会費 5,000円  
申込先 10月15日(金)まで町企画課 (43 7510)へ

**町民植樹祭・森林体験 参加者募集**

日時 10月30日(土) 午前9時役場前集合  
(午前：植樹祭、午後：森林体験) 参加料 無料  
申し込み先 10月25日(月)まで、町農林水産課 (43 7505)へ  
当日、苗木を無料配布します。参加者から順に配布する予定です。配布のみは、午後1時から公民館前で行います。(数量限定)

**川袋鮭組合創立40周年記念  
サケまつり開催**

とき 10月17日(日) 午前10時開会(小雨決行)  
ところ 川袋構造改善センター前広場特設会場

イベント内容  
サケのつかみどり 午前の部 午前11時30分～(小中学生)(無料) 午後の部 午後0時50分～(小中学生・一般)  
9時から整理券を配布します。長靴、軍手、着替え等を持参してください。  
サケに関するクイズ(豪華賞品) 川袋獅子舞、仁賀保太鼓伝承会、サケ汁無料サービス 売店(うどん、そば、おにぎり、わたあめ、イカ焼き等) サケ販売(数量限定)、サケの加工品販売(サケハンバーグ等) 大抽選会(賞品多数)  
問い合わせ先 川袋鮭漁業生産組合 (46 2634)